

I 「新大陸の発見」とともなう新旧世界の変化について述べた次の文章を読み、以下の問1～問5に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

A ヨーロッパ人によるアメリカの「発見」の後、独自に繁栄していたインディオの文明は大きな影響を受けた。ヨーロッパからもたらされた B 伝染病の流行は、インディオの人口を激減させた。激減したインディオ人口に代わって、C ヨーロッパとアフリカから大規模な人の移動があった。18世紀後半以降のアメリカでは、D 多くの国家がヨーロッパ諸国から独立したが、E 先祖の出身地域が異なる人々の関係は大きな問題を残した。

問1 下線部 A に関連して、スペインとポルトガルの海外進出に関する次の a、b の出来事が起きた時期を、下の年表中の空欄 1～6 の中から選びなさい。

- a. スペインとポルトガルがトルデシリャス条約を結んだ。
- b. バルボアがパナマ地峡を横断して太平洋を発見した。

1

バルトロメウ＝ディアスがアフリカ大陸南端の喜望峰に到達した。

2

コロンブスがバハマ諸島に初めて到達した。

3

カブラルがブラジルに到達した。

4

マゼランの一行が初の世界周航に成功した。

5

ピサロがインカ帝国を征服した。

6

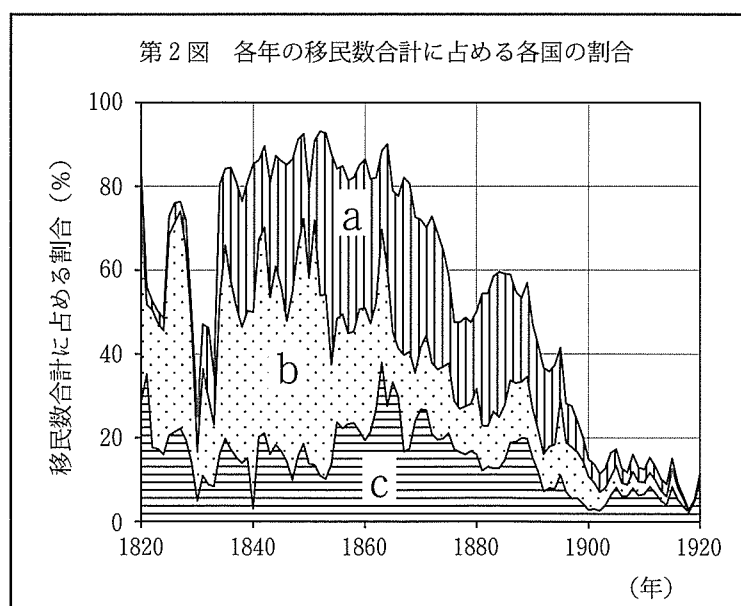
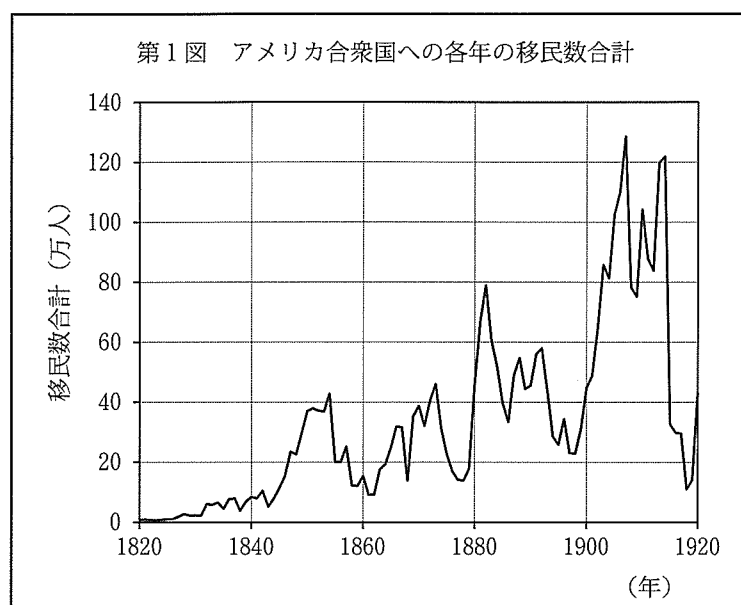
問2 下線部 B に関連する次の文章中の（a）に入る病名、（b）に入る機関名を、〔解答欄 B〕の所定の欄に記入しなさい。

伝染病の中でも、とりわけ（a）が、それに対する免疫をもたないインディオに与えた被害は甚大であった。18世紀末にイギリスの医師ジェンナーが開発した（a）の予防法が世界各地に普及し、流行が抑制されるようになった。国際連合の専門機関として設立された（b）は、（a）の根絶に向けた活動を行い、1980年に根絶が宣言された。

問3 下線部Cに関連して、以下の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 次の第1図は、1820～1920年の各年のアメリカ合衆国への移民数合計の推移を表し、第2図は、その移民数合計に占めるアイルランド、イギリス、ドイツそれぞれからの移民数の割合を表している。第2図中のa～cを示す国の組み合わせとして適切なものを次の1～6の中から1つ選び、〔解答欄B〕の所定の欄に記入しなさい。

	1	2	3	4	5	6
a	アイルランド	アイルランド	イギリス	イギリス	ドイツ	ドイツ
b	イギリス	ドイツ	アイルランド	ドイツ	アイルランド	イギリス
c	ドイツ	イギリス	ドイツ	アイルランド	イギリス	アイルランド



〔資料出所〕第1図、第2図とも *Historical Statistics of the United States* より作成。

- (2) 上の(1)の解答を導いた理由を、ヨーロッパで起こった出来事と結びつけて、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

- (3) 1884～85年に開催されたベルリン会議を契機に、奴隷の供給地であったアフリカの分割・植民地化が加速された。この会議で定められたアフリカの分割・植民地化に関する原則について、〔解答欄 B〕の所定の範囲内で説明しなさい。

問4 下線部 D に関連する、次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 1765年のイギリス政府による印紙法の制定に対して、北アメリカのイギリス植民地ではイギリス商品の不買運動が起こり、印紙法は撤廃された。印紙法制定の背景と、植民地側の反対の根拠となった主張について、〔解答欄 B〕の所定の範囲内で説明しなさい。
- (2) アメリカ合衆国の独立以前、ヨーロッパの国々はアメリカにおいて植民地の獲得をめぐる争っていた。また、アメリカ合衆国は、独立後に領土を拡張していった。フロリダを領有する国もアメリカが植民地化されて以降、何度も入れ替わった。現在アメリカ合衆国の一部となっているフロリダを領有していた国とその時期の組み合わせについて、もっとも適切なものを次の1～9の中から1つ選びなさい。

時期	1	2	3	4	5	6	7	8	9
～a	イギリス	イギリス	イギリス	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン
a～b	フランス	フランス	フランス	イギリス	イギリス	イギリス	フランス	フランス	フランス
b～c	アメリカ	スペイン	スペイン	アメリカ	スペイン	スペイン	アメリカ	スペイン	スペイン
c～d	アメリカ	アメリカ	スペイン	アメリカ	アメリカ	スペイン	アメリカ	アメリカ	スペイン
d～	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ

- ただし、a. フレンチ＝インディアン戦争の講和条約
 b. アメリカ独立戦争の講和条約
 c. アメリカとスペインの間のアダムズ＝オニス条約
 d. アメリカ＝スペイン戦争の講和条約

- (3) アメリカ大統領モンローによる1823年の教書において示され、ラテンアメリカ諸国の独立にも影響を及ぼすこととなった外交政策に関する原則について、〔解答欄 B〕の所定の範囲内で説明しなさい。

問5 下線部Eに関連して、次のa～cは、それぞれ、アメリカ合衆国における、奴隷解放宣言、カンザス＝ネブラスカ法、「偉大な社会」計画で知られる大統領の就任翌年に制定された公民権法のいずれかから抜粋したものである（必要に応じて文章の一部を省略し、表現を変更した）。a～cが公にされた時期を、下の年表中の空欄1～8の中から選りなさい。

a 第14節 ……本法が真に意図し、意味することは、準州や州に奴隷制を立法化することでもなければ、準州や州から奴隷制を排除することでもなく、合衆国憲法さえ遵守されていれば、独自の方法で制度を導入し、規制することが各準州や州の人々に委ねられるということである。……

b 第201節 ……何人も、人種、肌の色、宗教、出身地による差別や分離をされることなく、一般にひらかれているいかなる場においても商品、サービス、施設、特権、利益、設備を制限なく平等に享受することができるものとする。……
第401節 ……「人種分離廃止」とは、公立学校に……人種、肌の色、宗教、出身地とは無関係に、学生が割り当てられることを意味する。……

c ……アメリカ合衆国大統領によって、……宣言が発せられた。すなわち、……アメリカ合衆国に対して戦いを挑んでいる州あるいは州の指定地域で、奴隷として囚われているすべての者は、ただちに、そして永遠に自由である。……

1

ジェファソンが大統領に就任した。

2

ミズーリ協定が締結された。

3

アメリカ連合国が結成された。

4

最初の大陸横断鉄道が完成した。

5

アメリカ労働総同盟が結成された。

6

ケネディが大統領に就任した。

7

キング牧師が暗殺された。

8

Ⅱ 16世紀から20世紀までのインドの貿易構造の変化と独立に向けた動きについて述べた次の文章を読んで、以下の問6～問10に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

16世紀以降の世界貿易の発展の中で、A インド綿布は、アジアのみならずアフリカやヨーロッパにも輸出され、広く消費されるようになった。その対価としてインドにはB 銀が大量に持ち込まれた。イギリスによってインドが植民地化されると、インドの貿易は、世界市場と結びついて拡大したものの、綿布などの製品の輸出から、C 原料や半加工品の輸出を中心とした構造へと大きく変化した。その結果、19世紀後半には、植民地統治下の貿易構造は、インドからイギリスに富を流出させ、貧困と低開発の原因になっていると批判された。こうした批判はD インド民族運動の理論的基盤の1つとなった。インドは、1947年にイギリスからの独立を果たし、E 第二次世界大戦後の政治経済秩序の中で新たな道を歩みはじめた。

問6 下線部 A に関連して、イギリスでは、キャリコと総称されるインド綿布が17世紀半ば以降大量に輸入された。以下の資料はその結果制定された条例の前文（必要に応じて文章の一部を省略し、表現を変更した）である。この資料に示されるような政策がとられた背景を、16世紀以降の繊維産業、とりわけ毛織物産業の発展とインド綿布輸入の担い手に言及しながら、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

本条例は、本王国の毛織物・絹織物産業を保護し、奨励するため、また、貧困層をより効果的に雇用するためのものである。そのために、1722年12月25日以降、捺染されたものであれ、・・・染色されたものであれ、キャリコを衣類、家財、調度等に使用したり、着用したりすることを禁ずる。

〔資料出所〕 ジョージ1世治世第7年制定法第7号。

問7 下線部 B に関連して、16世紀半ばから17世紀の銀流通について述べた次の文章を読んで、以下の（1）～（4）に答えなさい。

16世紀半ば以降、アメリカ大陸で産出された銀は、アメリカの（ a ）とアジアの（ b ）を結ぶルートをもととする太平洋航路を通してアジアにも運ばれた。ア 日本で産出された銀も、明をはじめとするアジア各地に輸出され、アメリカ産銀とともにイ 国際貿易の発展を支えた。

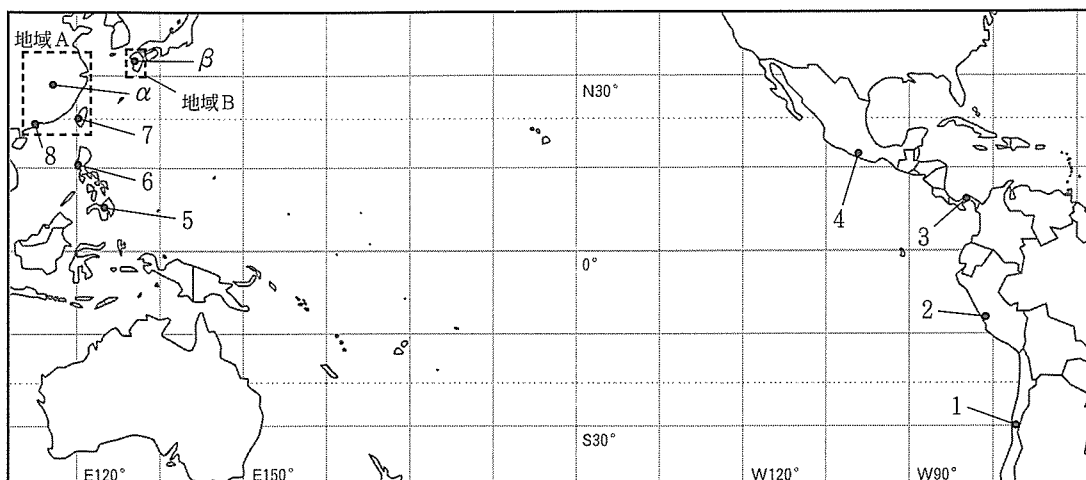
（1） 文中の空欄（a）、（b）に入る地名を、〔解答欄 B〕の所定の欄に記入しなさい。

（2） 文中の空欄（a）、（b）の場所を、地図中の1～8の中から選びなさい。

（3） 波線部アに関連して、16世紀半ばから17世紀初頭までの日本と明との貿易関係を、取引商品と担い手を中心に、以下の4つの語句をすべて使用して〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

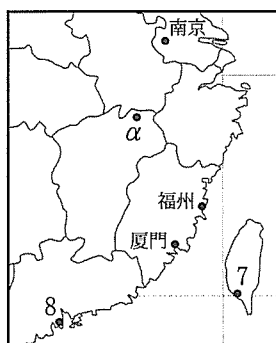
生糸 海禁政策 ポルトガル 倭寇

- (4) 波線部イに関連して、地図中の α や β を重要な産地とし、16～17世紀を代表した国際商品とは何か、〔解答欄 B〕の所定の欄に記入しなさい。ただし、 β で生産されたものがヨーロッパに大規模に輸出されるようになったのは17世紀後半以降のことである。



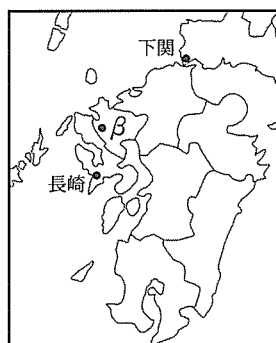
備考：国境線は現在のもの。

地域 A の拡大図



備考：省の境界線は現在のもの。

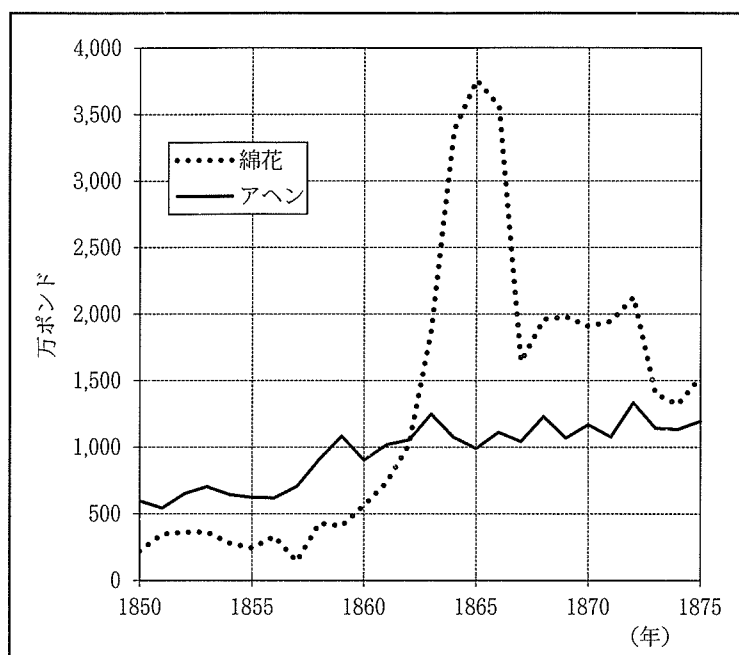
地域 B の拡大図



備考：県の境界線は現在のもの。

問8 下線部Cに関連して、第3図は、1850年から1875年までのインドの綿花とアヘンの輸出額の推移を示したものである。この図について、以下の(1)、(2)に答えなさい。

第3図 インドの綿花とアヘンの輸出額の推移(1850-1875年)



〔資料出所〕 Statistical Abstracts for British India より作成。

- (1) 綿花の輸出額が1860年代前半に大きく変化したのはなぜか。〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。
- (2) 第3図によれば、1856年以降アヘンの輸出額が大きく変化している。1856～60年の期間に、アヘン輸入国である清は欧米諸国と数々の条約を結び、アヘン貿易も公認された。次の1～4は清と欧米諸国との間に結ばれた条約を一部抜粋したものである(必要に応じて文章の一部を省略し、表現を変更した)。1～4の中から1856～60年の期間に結ばれた条約ではないものを1つ選びなさい。

1.

第IV条 本条約が調印された日より、清の皇帝が天津港を開港すること、そこにイギリス人が居住し、取引を行う権利を持つことが同意され、・・・

2.

第V条 清朝政府は広東で貿易を行うイギリス商人に対して、行あるいは公行として知られる特定の特権商人との取引を強制していた・・・清の皇帝はイギリス人が今後居住することになるすべての港において、この慣行を廃止することに同意し・・・

3.

第Ⅶ条 フランス人およびその家族は、安全に、かつ妨害を受けずに、前条で認められた開港場である清帝国内の沿岸および河川沿いの港や都市に赴き、居住し、商工業を営むことができる。・・・フランス人は、・・・フランス語および中国語で書かれたパスポートを携帯することを条件に、内陸部や開港されていない港にも安全に赴くことができる。・・・
--
4.

第Ⅷ条 ・・・キリスト教を伝道する者やそれを信仰する者は清朝政府の保護の対象であり、自らの使命を平和裡に果たそうとする者は、法に触れるような行為をしない限り、迫害や妨害を受けることはない。・・・

問9 下線部Dに関する次のa～cの出来事が起きた時期を、下の年表中の空欄1～5の中から選びなさい。（重複使用不可）

- a. ガンディーが「塩の行進」を開始した。
b. ベンガル分割令が発表された。
c. ローラット法が制定された。

1

インド国民会議カルカッタ大会で、英貨排斥、国産品愛用、民族独立（スワラージ）、民族教育の4綱領が採択された。

2

アムリットサルで、軍が市民に対して発砲する虐殺事件が起きた。

3

インド国民会議ラホール大会で、完全独立（プールナ・スワラージ）の方針が採択された。

4

3度にわたって開催された英印円卓会議が終了した。

5

問10 下線部Eに関連して、以下の（1）～（3）に答えなさい。

- （1） 第二次世界大戦後のインドとパキスタンをめぐる国際情勢について述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. イスラーム教徒が多数を占めるベンガル州東部は、バングラデシュとしてインドから独立した。
2. インドとパキスタンが出席したコロンボ会議では、インドシナ戦争の早期停止などが提唱された。
3. ネルーと周恩来は、領土と主権の尊重、相互不可侵などからなる平和五原則を共同声明の中で確認した。
4. パキスタンは、イギリスやイラクなどとともの中東条約機構（METO）を構成した。

(2) インドとパキスタン以外のアジアにおけるイギリス植民地の多くも、第二次世界大戦後に独立を達成し、新たな国家建設を開始した。そのことに関して述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. ビルマはイギリス連邦から離脱してビルマ連邦共和国として独立した。その後、ネ＝ウインのクーデターによって軍事政権が誕生した。
2. セイロンはイギリス連邦内自治領として独立した。その後、世界最初の女性首相であるバンダラナイケが首相の時、セイロンはスリランカへと改称され、共和国となった。
3. マラヤ連邦はイギリス連邦内で主権国家として独立した。その後、マラヤ連邦に北ボルネオ、サラワクおよびシンガポールを加えたマレーシアが成立した。
4. シンガポールは、第一次石油危機後に都市国家を目指してマレーシアから独立した。その後、アジア NIEs の一員として急速に発展した。

(3) イギリス植民地のみならず、フランスの植民地・旧植民地も、第二次世界大戦後に独立の道を模索した。そのことに関する次のa～cの出来事が起きた時期を、下の年表中の空欄1～5の中から選びなさい。(重複使用不可)

- a. アルジェリア戦争の停戦協定が結ばれた。
- b. ヴェトナム民主共和国の独立が宣言された。
- c. チュニジアとモロッコが独立した。

1

バオ＝ダイを元首とするヴェトナム国が誕生した。

2

カンボジアとラオスの独立の尊重がジュネーヴ休戦協定で確認された。

3

ド＝ゴールがフランス第五共和政初代大統領に就任した。

4

アメリカが北ヴェトナム爆撃を開始した。

5

Ⅲ 中部ヨーロッパにおける森林と人間の関わり の歴史について述べた次の文章を読んで、以下の問11～問16に答えなさい。
い。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

古代において、ゲルマニアは深い森に覆われていた。それが大規模に伐り拓かれるのは、中世の農地開発によってである。この森林開拓は A ドイツ人の東方植民に従って西から東へと進んでいった。

中世以来、木は家庭用・産業用の燃料として用いられたほか、各種工業の原材料として極めて多くの用途に使用された。例えば B ベーメン（ボヘミア）では木灰などを用いつつ有名なガラス工業が開花した。17世紀頃から本格化する西欧諸国の海外進出にともなって造船用木材への需要も増加した。とりわけ C オランダはスカンディナヴィアやロシアのほか、ドイツからも木材を大量に輸入した。

そうしたなかでドイツ諸邦でも森林枯渇が懸念されたが、そこでは18～19世紀に林学が興り、持続可能な営林方式が確立する。ドイツ林学は、成長期間が著しく長い樹木の管理を「永遠の人格」たる D 国家の手に委ねようとする傾向が強かった。

イギリスで先駆的に進行したエネルギー転換を受けて、ドイツでも19世紀中に燃料が木材から化石燃料に移っていくが、これは必ずしも不可逆的なプロセスではなかった。20世紀に入り、E 度重なる大戦や国際紛争にともなう物資欠乏のなかで、人々はふたたび森に燃料などの生活物資を依存せざるをえなくなることもあった。F 第二次世界大戦後の経済復興と経済成長の過程で化石燃料や原子力への依存が強まっていったが、それがもたらす環境に対する深刻な影響への反省から、近年では木材・木質資源の燃料としての使用が見直されてきている。

問11 下線部 A が行われた地域およびその周辺の動向について述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. 14世紀半ばに、神聖ローマ皇帝カール4世は「金印勅書」を發布したが、そこに定められた聖俗7選帝侯の中にはベーメン王が含まれていた。
2. 14世紀末にカトリックを国教としたリトアニア大公国は、15世紀初めにドイツ騎士団と結んでバルト海沿岸域を制覇し、ギリシャ正教諸国の盟主であったキエフ公国に対抗した。
3. スレイマン1世治世のオスマン帝国の軍隊は、16世紀前半に、モハーチの戦いでハンガリー軍を破り、ウィーンを包囲した。
4. 17世紀前半に、ホーエンツォレルン家が領有していたブランデンブルク選帝侯国は、ドイツ騎士団領に由来するプロイセン公国と同君連合の形で結びついた。

問12 下線部 B に関する次の文章を読んで、以下の（１）～（３）に答えなさい。

14世紀後半に、イギリスでは（ a ）が聖書主義の立場から教会の俗化を批判し、聖書の英訳を手がけた。これに共鳴しつつ、ベーメンではフスが宗教改革運動を起こし、聖書のチェック語訳を行った。この２人は、1414年に始まる（ b ）で異端と宣告され、フスは火刑に処せられ、すでに死去していた（ a ）は遺体を掘り起こされ、その著書とともに焼かれた。

16世紀に入ると、ルターがドイツ中部を拠点に宗教改革を起こした。ルターは（ c ）選帝侯フリードリヒ３世に保護され、『新約聖書』のドイツ語訳を行った。ルター派を採用した諸侯と神聖ローマ皇帝との間に対立が起きたが、それは1555年のアウクスブルクの和議でひとまず終息した。

だが、新教徒と旧教徒との対立はなおも続く。17世紀に入り、ベーメンで、ハプスブルク家によるカトリック信仰の強制に対して新教徒が反抗したのをきっかけに三十年戦争が始まった。これに参戦したフランスは、旧教国であるにもかかわらずハプスブルク家に対抗するために新教勢力の側についた。

（１） 文中の空欄（a）に入る人名、（b）に入る会議名、（c）に入る地名を、〔解答欄 B〕の所定の欄に記入しなさい。

（２） 波線部アで決められた宗派選択の原則を、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

（３） 波線部イにおける新旧両宗派の対立は、16世紀後半に、30年以上におよぶユグノー戦争に発展した。この戦争を終結に導くこととなった、王の宗教に関する行動と政策について、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問13 下線部 C に関連して、下の年表は、オランダの海外進出に関する出来事を年代の古い順に並べたものである。次の a ～ c の出来事が起きた時期を、年表中の空欄 1 ～ 6 の中から選びなさい。（重複使用不可）

- a. アンボイナ事件が起こった。
- b. ジャワ戦争が始まった。
- c. ナポレオンが弟ルイ＝ボナパルトをオランダ王位につけた。

1

オランダ東インド会社が設立された。

2

オランダ東インド会社がケープ植民地の建設に着手した。

3

マタラム王国が二分されて、マタラムの名称が消滅した。

4

イギリスによるケープ植民地の領有が正式に認められた。

5

ジャワ島で、オランダ領東インド総督ファン＝デン＝ボスにより、強制栽培制度が導入された。

6

問14 下線部 D に関連して、19世紀のドイツでは諸邦の間に様々な連邦・同盟体制が成立した。次の1～4を成立年代の古い順に並べ替え、所定の解答欄の左から順にその番号を記入しなさい。

1. 北ドイツ連邦 2. ドイツ関税同盟 3. ドイツ連邦 4. ライン同盟

問15 下線部 E に関連して、ドイツは、第一次世界大戦の敗戦後、ルール占領やインフレーションなどによる経済の混乱の中でどのような経済政策や外交を行ったか。シュトレゼマンを中心に、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問16 下線部 F に関連する次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. アメリカ合衆国は、共産主義の拡大を防ぐためにトルーマン＝ドクトリンを発表し、次いでヨーロッパ経済復興援助計画（マーシャル＝プラン）を提案した。一方で、ソ連は東欧諸国との間に経済相互援助会議（コメコン）を創設した。
2. イランでは、石油産業の国有化が目指され、モサデグ政権下で、イギリス系のアングロ＝イラニアン石油会社の資産が接収された。その後、モサデグはクーデターで失脚し、パフレヴィー2世は国際石油資本との関係を回復した。
3. フランス・西ドイツ・ベネルクス3国・イタリアは、石炭・鉄鋼の生産・取引を共同で管理するためにヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（ECSC）を発足させた後、原子力産業の基盤整備を共同で行うためにヨーロッパ原子力共同体（EURATOM）を設立した。
4. 分割占領下のドイツでは、ソ連が「ベルリンの壁」を構築したことで、米・英・仏管理地区とソ連管理地区の分断が進んだ。その後、米・英・仏管理地区に成立した西ドイツでは、アデナウアー政権の下で、「奇跡」といわれる経済成長が実現した。

2015(平成27)年度 経済学部 一般入学試験問題 訂正

教科・科目	ページ	設問	誤	→	正
地理歴史 (世界史)	9	問8 (2) 3.	第Ⅶ条	→	第Ⅶ・Ⅷ条